

● 文字の入力と設定

文字を入力する	106
文字入力モードの切り替え	106
各キーに割り当てられた文字について	107
ひらがなを入力する	107
カタカナを入力する	108
濁点／半濁点を入力する	108
小文字のひらがなを入力する	108
英字を入力する	108
数字を入力する	109
漢字に変換する	109
予測変換で入力する	109
文字を変換して入力する	110
文節を区切り直す	110
文字入力メニューを使う	111
記号／絵文字／定型文／顔文字を入力する	112
記号を入力する	112
絵文字／定型文／顔文字を入力する	112
文字をコピー／カット／貼り付けする	112
コピー／カットする	112
貼り付け（ペースト）する	113
各機能からデータを引用する	113
読みのわからない漢字を入力する	113
定型文や顔文字を編集する	114
定型文を編集／リセットする（機能番号674）	114
顔文字を編集する	114
顔文字をリセットする	115
よく使う単語を登録する（ユーザ辞書）（機能番号671）	115
ユーザ辞書に単語を登録する	115
ユーザ辞書に登録した単語を編集／削除する	116
予測変換を設定／解除する（機能番号672）	117
学習情報をリセットする（機能番号673）	117
表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）（機能番号38）	117

● 文字を入力する

文字入力モードの切り替え

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で

☑ ▶ 入力モードを選択

以下の項目から選択します。

漢あ	漢字・ひらがなモード
カナ	全角カタカナモード
か	半角カタカナモード
a A	全角英字モード
aA	半角英字モード
1 2	全角数字モード
12	半角数字モード



各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード (全角/半角)	英字モード (全角/半角)	数字モード (全角/半角)
①	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	. @ _ _ : / ; ~ 1	1
②	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
③	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
④	たちつとっ	タチツテトツ	ghiGHI4	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	pqrPQRS7	7
⑧	やゆやゆよ	ヤユヨヤユヨ	tuvTUV8	8
⑨	らりるれる	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
⑩	わをんー (音引)、。！？ [] * °	ワランー (音引)、。！？ [] * °	. . - (長音) _ ' ! ? [] 0	0
⌘	* (濁点) ° (半濁点)	* (濁点) ° (半濁点)		*
#	逆順表示			#
⏴	↓ (改行)			

- ⌘で濁音や半濁音に変換する際、濁音や半濁音にできない文字や半角カタカナの場合は、次の文字として「」が入力されます。
例：「ら」に、「」(半濁点)を付けることはできません。らゝとなります。
- Eメールアドレス、URL入力時などの英字は、小文字が先に表示されます。
- 電話番号入力時に[] (サイドキー)を押すと、「P」と「-」を入力することができます。[] (サイドキー)を押すごとに「P」と「-」を切り替えることができます。

お知らせ

- #を押すと逆の順序で文字が表示されます。
例：「お」を入力する場合は、① ▶ #で入力できます。

ひらがなを入力する

ダイヤルキーを繰り返し押し、入力したい文字を表示します。

例：「きのう」を入力

漢字・ひらがなモードで

②を2回「き」▶ ⑤を5回「の」▶ ①を3回「う」

お知らせ

- 文字を削除するには、以下の手順で行います。
⌘を押して削除したい文字の前にカーソルを合わせる ▶ #
- 文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
入力されている文字の最後にカーソルを置く ▶ #を長く(約1秒以上)押す
文字がすべて削除されます(カーソル以降に文字があるときは、カーソル以降の文字が削除されます)。



カタカナを入力する

例：全角文字で「セラ」を入力

全角カタカナモードで

3 (DEF) を4回「セ」 ▶ 9 (DEF) を1回「ラ」



● 漢字・ひらがなモードでも、以下の手順でカタカナの入力が行えます。

3 (DEF) を4回「せ」 ▶ 9 (DEF) を1回「ら」 ▶ (F2) 【変換】 ▶ (F2) 【変換】 ▶ (F2) 【変換】 ▶ (F2) 【変換】



濁点／半濁点を入力する

文字を入力した後、(＊) で濁点／半濁点が付いた文字に変換します。

例：「ぼ」を入力

漢字・ひらがなモードで

6 (h) を5回「ほ」 ▶ (＊) を2回「ぼ」



● 濁点／半濁点を付けられる文字のみ有効です。



小文字のひらがなを入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「よ」を入力

漢字・ひらがなモードで

8 (y) を6回「よ」



英字を入力する

例：全角文字で「SHOP」を入力する

全角英字モードで

7 (S) を8回「S」 ▶ 4 (H) を5回「H」 ▶ 6 (O) を6回「O」 ▶ 7 (P) を5回「P」

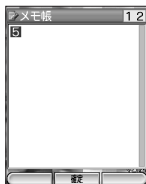


数字を入力する

例：全角文字で「5」を入力

全角数字モードで

5(半角)を1回「5」



漢字に変換する

文字を入力した後、予測変換候補が表示されます。変換候補の中から \odot を押して入力したい漢字を選択します。

予測変換で入力する

過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても予測して変換します。

例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度同様に変換するとき

文字入力画面で



お知らせ

- 変換時の候補は、過去により多く変換した単語の順に表示されます。
- 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
例：初めに「あいかさを」と入力し、「赤い傘を」と変換した場合
「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
- 予測変換機能は設定／解除をすることができます（「予測変換を設定／解除する」117ページ）。
- 予測変換で学習した情報はリセットをすることができます（「学習情報をリセットする」117ページ）。
- 予測変換設定中は、 \odot （F2）【変換】を押すと通常の変換候補が表示されます。

文字を変換して入力する

予測変換を「OFF」にしても、文字を変換することができます。

例：「京セラ」を入力

文字入力画面で

1 2^{DEF}を2回「き」▶ 8⁹⁰を6回「よ」▶ 1²を3回「う」▶

◉▶ 「京」を選択し、◉▶ 「確定」



2 3^{DEF}を4回「せ」▶ 9⁰¹²を1回「ら」▶ ◉▶ 「セラ」を選択し、◉▶ 「確定」



● 漢字に変換する

文節を区切り直す

一度にたくさんの文字を入力すると、自動的に文節を区切って変換します。文字を確定する前に文節を区切り直して変換することもできます。

例：「いまからすやまです」を「今烏山です」と変換する

漢字・ひらがなモードで



◉ (F2) [変換]

◉ を2回

◉

◉ [確定] を2回

● 文字入力メニューを使う

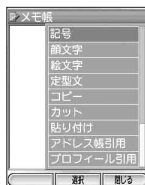
文字入力画面で

○ (F2) [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。

記号	記号を選択します (112ページ)。
顔文字	顔文字を選択します (112ページ)。
絵文字	絵文字を選択します (112ページ)。
定型文	定型文を選択します (112ページ)。
コピー	文字をコピーします (112ページ)。
カット	文字をカットします (112ページ)。
貼り付け	コピー/カットした文字を貼り付けます (113ページ)。
アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します (113ページ)。
送信履歴引用	送信履歴から電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します (113ページ)。
発信履歴引用	発信履歴の電話番号を呼び出して入力します (113ページ)。
着信履歴引用	着信履歴から電話番号を呼び出して入力します (113ページ)。
ダイヤルメモ引用	ダイヤルメモに登録されている電話番号を呼び出して入力します (113ページ)。
プロフィール引用	自分のプロフィールを呼び出して入力します (113ページ)。
ブックマーク引用	ブックマークに登録されているURLを呼び出して入力します (113ページ)。
メモ帳引用	メモ帳の登録内容を呼び出して入力します (113ページ)。
コード入力	読みのわからない文字を、漢字コードを使って入力します (113ページ)。
保存	入力した内容を保存します。
送信予約	作成したEメール/ライトメールを保存します (「作成したEメールを保存/予約する」147ページ、「作成したライトメールを保存する」150ページ)。
編集中止	編集をすべて取り消します。

文字入力画面のメニュー



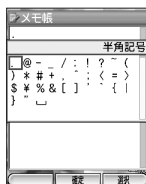
・利用中の機能によって、メニュー画面に表示される項目および順番は異なります。

記号／絵文字／定型文／顔文字を入力する

■ 記号を入力する

文字入力画面のメニューで

「記号」を選択し、【選択】▶「半角記号」または「全角記号」を選択し、【選択】▶記号を選択し、【確定】



お知らせ

- 記号／絵文字／定型文／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」(307ページ)をご参照ください。
- 記号は一度に10個まで選択できます。

例：一度に2種類の記号を入力

記号選択画面で1つ目の記号を選択し、 (F2)【選択】▶2つ目の記号を選択し、 (F2)【選択】▶

【閉じる】

2種類以上の記号を選択中にを押すと、カーソル上にある記号の選択は解除され、入力画面に戻ります。

■ 絵文字／定型文／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで

「絵文字」、「定型文」、または「顔文字」を選択し、【選択】▶入力したい文字や文を選択し、【選択】または【確定】

(例：絵文字を選択した場合)



ご注意

- PHS (同機種を含む) や携帯電話、パソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- 絵文字は一度に10個まで選択できます。

例：一度に2種類の絵文字を入力

絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、 (F2)【選択】▶2つ目の絵文字を選択し、 (F2)【選択】▶【閉じる】

絵文字を選択中にを押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。

- 定型文／顔文字選択中は、以下の操作を行うことができます。

・ (F2)【表示】：選択した定型文／顔文字を表示し、確認することができます。

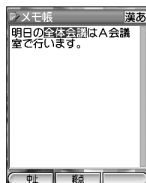
文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー (複製) やカット (移動) することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け (ペースト) することができます。

■ コピー／カットする

文字入力画面のメニューで

「コピー」または「カット」を選択し、【選択】▶でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、【始点】▶終点を選択し、【終点】



ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにすると消去されます。

お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角、半角共に128文字まで記録されます。

■ 貼り付け（ペースト）する

前回コピー／カットした文字を貼り付けることができます。

文字入力画面で

貼り付けたい画面を表示 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶ 「貼り付け」を選択し、● [選択]



● ご注意

● 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

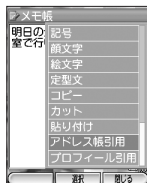
各機能からデータを引用する

以下の内容を引用して電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。

- ・アドレス帳に登録されている電話番号やEメールアドレス
- ・発信／着信履歴の電話番号
- ・ダイヤルメモに登録されている電話番号
- ・プロフィールに登録されている自分のEメールアドレス
- ・ブックマーク帳に登録されているURL
- ・メモ帳
- ・メールの送信履歴の電話番号やEメールアドレス

文字入力画面で

貼り付けたい画面を表示 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶ 「アドレス帳引用」、「送信履歴引用」、「発信履歴引用」、「着信履歴引用」、「ダイヤルメモ引用」、「プロフィール引用」、「ブックマーク引用」、または「メモ帳引用」を選択し、● [選択] ▶ 引用したい項目を選択し、● [選択] または ● [確定]



読みのわからない漢字を入力する

読みのわからない漢字を入力するときは、漢字コード表（「漢字コード一覧」289ページ）を使って入力することができます。

文字入力画面のメニューで

「コード入力」を選択し、● [選択] ▶ 漢字コードを入力し、● [OK]

● お知らせ

● 漢字コード入力中の数字と英字の切り替えは、● または ● を押します。



● 定型文や顔文字を編集する

登録されている定型文や顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。

定型文を編集／リセットする

機能番号674

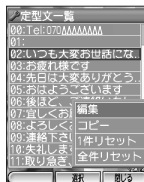
待受画面で

● [メニュー] ▶ [機能] を選択し、● [選択] ▶ ⑥(は) ▶ ⑦(ま) ▶ ④(ん) ▶ 編集／リセットしたい定型文No.を選択 ▶ ● (F2) [メニュー]

以下の項目から選択します。

編集	▶ 定型文を編集し、● (F1) [登録] 選択した定型文を編集します。
コピー	▶ コピー先を指定し、● [選択] 選択した定型文を指定した定型文No.にコピーします。
1件リセット	▶ 「はい」を選択し、● [選択] 選択した定型文をお買い上げ時の状態に戻します。
全件リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」を選択し、● [選択] 定型文をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

定型文一覧画面



● ご注意

- 定型文No.01には自分の電話番号、No.02にはオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。編集／リセットすることはできません。

● お知らせ

- 定型文の詳細（定型文詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
定型文一覧画面で登録されている定型文No.を選択し、● [表示]
- 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。

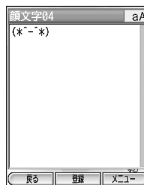
顔文字を編集する

定型文一覧画面で

編集したい顔文字No.を選択し、● [編集] ▶ 顔文字を編集し、● [登録]

● お知らせ

- 入力できる文字数は半角17文字までです。
- 顔文字を置き換え後、お買い上げ時の状態に戻すには、リセットを行います（「顔文字をリセットする」115ページ）。



顔文字をリセットする

定型文一覧画面で

リセットしたい顔文字No.を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー]

以下の項目から選択します。

1件リセット	▶ 「はい」を選択し、●【選択】 選択した顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
全件リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」を選択し、●【選択】 顔文字をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

よく使う単語を登録する (ユーザ辞書)

機能番号671

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録することができます。単語は全角、半角共に30文字まで、読みは40文字まで登録できます。登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。

- ・漢字、ひらがな
- ・全角英数字、記号、カタカナ
- ・半角英数字、記号、カタカナ

ユーザ辞書に単語を登録する

待受画面で

1 ●【メニュー】▶【機能】を選択し、●【選択】▶6は▶7ま▶1あ

■ユーザ辞書に登録が1件もない場合

●【登録】を押す

■ユーザ辞書にすでに登録がある場合

○ (F2) [メニュー] ▶【登録】を選択し、●【選択】

2 単語と読みを入力 ▶ ○ (F1) [登録]

お買い上げ時：
[未登録]

ユーザ辞書一覧画面



ユーザ辞書読み
登録入力画面





- ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書No.を選択し、 【表示】

ユーザ辞書登録
内容表示画面



ユーザ辞書に登録した単語を編集／削除する

ユーザ辞書一覧画面で

編集／削除したいユーザ辞書No.を選択 ▶ (F2) 【メニュー】

以下の項目から選択します。

登録	ユーザ辞書に単語を登録します（「ユーザ辞書に単語を登録する」115ページ）。
編集	▶ 単語とよみを編集 ▶ (F1) 【登録】 選択した単語を編集します。
1件削除	▶ 「はい」を選択し、 【選択】 選択した単語を削除します。
全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」を選択し、 【選択】 単語を全件削除します。



- ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。

ユーザ辞書登録内容表示画面で (F2) 【メニュー】 ▶ 「1件削除」を選択し、 【選択】 ▶ 「はい」を選択し、 【選択】

● 予測変換を設定／解除する

機能番号672

文字を入力すると、入力した文字の後に続くと予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

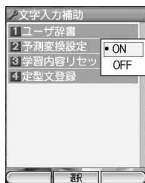
待受画面で

● 【メニュー】 ▶ 【機能】を選択し、● 【選択】 ▶ 6.は (ON) ▶ 7.お (OFF) ▶ 2.お

以下の項目から選択します。

ON	予測変換を設定します。
OFF	予測変換を解除します。

お買い上げ時：
【ON】



● 学習情報をリセットする

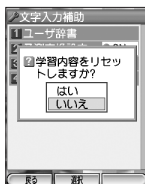
機能番号673

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

● 【メニュー】 ▶ 【機能】を選択し ● 【選択】 ▶ 6.は (ON) ▶ 7.お (OFF) ▶ 3.お

【はい】を選択し、● 【選択】



● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号38

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面、操作ガイドの文字の大きさを変更することができます。

待受画面で

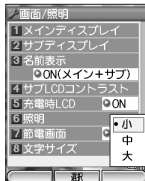
● 【メニュー】 ▶ 【機能】を選択し ● 【選択】 ▶ 3.お (小) ▶ 8.お (中) ▶ 【小】、【中】、または

【大】を選択し ● 【選択】

お知らせ

- Eメール/ライトメール（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）については別途メール設定により表示する文字の大きさを変更できます。
- 以下の画面では、文字の大きさを変更しても表示される文字の大きさは変わりません。
 - ・ 発信中画面
 - ・ 着信中画面
 - ・ 通話中画面
 - ・ 発信履歴・着信履歴の全画面表示画面の電話番号
 - ・ データフォルダ空き容量確認画面
 - ・ 累積通話時間表示画面
 - ・ 録音・再生画面

お買い上げ時：
【小】



● ● 予測変換を設定／解除する文字の大きさを設定する ● ● 学習情報をリセットする（文字サイズ）

● アドレス帳の使いかた

アドレス帳に登録する	120
アドレス帳の各項目を登録する	120
メモリ番号を設定する	122
グループを設定する	122
名前を入力する	122
電話番号を入力する	123
Eメールアドレスを入力する	123
住所を入力する	124
画像を登録する	124
他の機能からアドレス帳に登録する	124
アドレス帳を呼び出す	125
表示方法について	126
リスト表示／通常表示画面のメニューを使う	127
アドレス帳詳細画面のメニューを使う	128
登録内容を編集／削除する	129
編集する	129
削除する	129
1件削除する	129
グループごとに削除する	130
すべて削除する	130
アドレス帳を検索する	130
名前（読み）で検索する	131
キーワードで検索する	131
グループで検索する	131
メモリ番号で検索する	132
電話番号で検索する	132
アドレス帳の各種設定をする	132
登録件数を確認する	133
グループに名前を付ける（グループ名）	133
呼び出し順を変更する	133
表示方法を切り替える	133
アドレス帳から発信する	134
電話をかける	134
メールを送信する／URLに接続する	134
ライトメールを送信する	134
Eメールを送信する	135
URLに接続する	135
スピードダイヤルで電話をかける	135
アドレスカード（vCard形式）について	136
アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする	136
Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する	136
データフォルダのアドレスカード（vCard）をアドレス帳に登録する	136

● アドレス帳に登録する

アドレス帳は500件まで登録できます。



- アドレス帳にシークレット登録する場合は、シークレットモードに設定してからアドレス帳の登録を行います（「シークレットモードを設定／解除する」245ページ）。

アドレス帳の各項目に登録する

待受画面で






























- (F1) [アドレス帳] を長く (約1秒以上) 押す ▶ 登録する項目を選択 ▶ 各内容を入力または選択 ▶ ○ (F1) [登録]

アドレス帳登録画面



以下の項目から選択します。

(メモリ番号)	メモリ番号を設定します (122ページ)。 アドレス帳1件ごとの番号です。No.000~499に登録します。
グループ登録	登録するグループを設定します (122ページ)。 友人や会社関係などのグループに分類しておくことで、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。
名前入力	名前を入力します (122ページ)。 名前に入力できる文字数は全角、半角共に24文字までです。
読み入力	▶ ヨミガナを入力する 名前を検索するときには、ここで登録したヨミガナ順で検索されます。 読みに入力できる文字数は半角24文字までです。
電話番号入力	電話番号を入力します (123ページ)。
(電話番号種別)	電話番号の種別を選択します (123ページ)。
電話番号入力	電話番号を入力します (123ページ)。
(電話番号種別)	電話番号の種別を選択します (123ページ)。
電話番号入力	電話番号を入力します (123ページ)。
(電話番号種別)	電話番号の種別を選択します (123ページ)。
通常使用電話番号	▶ 「 通常使用電話番号」を選択し、 ▶ 通常使用電話番号を選択し、 【選択】 1つのメモリ番号に複数の電話番号を登録したとき、通常使用する電話番号を選択します。アドレス帳から電話をかけるときなど、選択した電話番号が優先されます。
Eメールアドレス入力	Eメールアドレスを入力します (123ページ)。 入力できる文字数は半角64文字までです。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレスの種別を選択します (123ページ)。
Eメールアドレス入力	Eメールアドレスを入力します (123ページ)。 入力できる文字数は半角64文字までです。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレスの種別を選択します (123ページ)。

 Eメールアドレス入力	Eメールアドレスを入力します (123ページ)。 入力できる文字数は半角64文字までです。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレスの種別を選択します (123ページ)。
 (通常使用Eメールアドレス)	<p>▶ 「 (通常使用Eメールアドレス)」を選択し、 【選択】 ▶ 通常使用Eメールアドレスを選択し、 【選択】</p> <p>1つのメモリ番号に複数のEメールアドレスを登録したとき、通常使用するEメールアドレスを選択します。アドレス帳を使ってメールを入力するときなど、選択したEメールアドレスが優先されます。</p>
 住所入力	住所を入力します (124ページ)。 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。
(住所種別)	住所種別を選択します (124ページ)。
 URL入力	<p>▶ 「 (URL)」を選択し、URLを入力する</p> <p>「http://」が自動付加されます。入力できる文字数は半角英数字、記号で255文字までです。</p>
 (血液型)	<p>▶ 「 (血液型)」を選択し、 【選択】 ▶ 血液型を選択し、 【選択】</p> <p>「A」、「B」、「O」、「AB」、および「不明」から選択します。</p>
 (星座)	<p>▶ 「 (星座)」を選択し、 【選択】 ▶ 星座を選択し、 【選択】</p> <p>13星座および「不明」から選択します。</p>
 (誕生日)	<p>▶ 「 (誕生日)」を選択し、 【選択】 ▶ 誕生日を入力し、 【選択】</p> <p>西暦 (4桁)、月 (2桁)、日 (2桁) を入力します。</p>
 趣味入力	<p>▶ 「 (趣味)」を選択し、趣味を入力する</p> <p>入力できる文字数は全角、半角共に10文字までです。</p>
 メモ入力	<p>▶ 「 (メモ)」を選択し、メモを入力する</p> <p>入力できる文字数は全角、半角共に80文字までです。</p>
 画像	データフォルダの画像を1件登録できます (124ページ)。
 (シークレット)	<p>▶ 「 (シークレット)」を選択し、 【選択】 ▶ 「ON」または「OFF」を選択し、 【選択】</p> <p>シークレットモード設定中に、シークレット登録のON/OFFを設定できます。</p>

●ご注意

- 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS/携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。

アドレス帳の使いかた



- アドレス帳の新規登録は、以下の手順でも行えます。
待受画面で **○ (F1)【アドレス帳】** ▶ **○ (F1)【新規登録】**
- アドレス帳新規作成中・編集中に着信などによって登録が中断した場合は、登録内容は一時的に保存されます。再度、アドレス帳新規登録を開始すると「作成中のアドレス帳データを使用しますか?」と表示されます。「はい」を選択し、**○ (選択)** を押し、作成を再開できます。「いいえ」を選択すると、作成中のアドレス帳データは破棄され、アドレス帳を新規に作成することができます。
- シークレットモード解除中、シークレット登録したメモリ番号について（「シークレットモードについて」245ページ）。
 - ・シークレット登録したメモリ番号の相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
 - ・シークレット登録したメモリ番号から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードに設定してから行ってください。

■ メモリ番号を設定する

アドレス帳登録画面で

「 (メモリ番号入力)」を選択し、**○ (選択)** ▶ **メモリ番号を入力し、○ (選択)**



- 指定したメモリ番号がシークレット登録されている場合は、シークレットモード設定中以外では書き換えできません。



- メモリ番号を指定しない場合は、登録されていない一番小さいメモリ番号に登録されます。
- 入力したメモリ番号がすでに登録されている場合は、「アドレス帳No.△△△を書き換えますか?」と表示されます。すでにあるメモリ番号を置き換えて登録するには、上書き確認画面で「はい」を選択し、**○ (選択)** を押します。



■ グループを設定する

登録する電話番号のグループを設定します。

アドレス帳登録画面で

「 (グループ登録)」を選択し、**○ (選択)** ▶ **グループを選択し、○ (選択)**



- ひとつのメモリ番号を複数のグループに登録することはできません。



- 「グループ00」～「グループ19」まで登録できます。グループには名前を付けることができます（「グループに名前を付ける」133ページ）。
- グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。



■ 名前を入力する

相手の名前と読みを入力します。

アドレス帳登録画面で

「 (名前入力)」を選択し、**名前を入力する**



- 入力できる文字数は全角、半角共に24文字までです。



■ 電話番号を入力する

アドレス帳登録画面で



1 「 (電話番号入力)」を選択し電話番号を入力 ▶

2 「種別」を選択し、【選択】 ▶ 種別を選択し、【選択】

選択できる種別は以下のとおりです。

PHS	仕事
携帯電話	FAX
自宅	その他

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです（「184」、「186」も桁数に含まれます）。
- 電話番号入力後、【184/186/なし】を押すと、入力した電話番号の前に「184」（自分の電話番号を表示しない）または「186」（自分の電話番号を表示する）を追加することができます。追加をしない場合は、「なし」を選択します。
- 「-」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには （サイドキー）を押します。（サイドキー）を押すごとに「-」と「P」の表示が切り替わります。ただし電話番号が1桁も入力されていないときは、「-」と「P」は入力できません。
- 「 (電話番号入力)」、「 (電話番号入力)」を登録する場合も「 (電話番号入力)」と同様の手順で行います。
- 「184」、「186」を付加した電話番号を登録した場合、登録した相手から着信があってもアドレス帳に登録した名前は表示されません。

■ Eメールアドレスを入力する

アドレス帳登録画面で



1 「 (Eメールアドレス入力)」を選択し、Eメールアドレスを入力 ▶

2 「種別」を選択し、【選択】 ▶ 種別を選択し、【選択】

選択できる種別は以下のとおりです。

PHS	仕事
携帯電話	学校
自宅	その他

お知らせ

- 入力できる文字数は半角64文字までです。
- 「 (Eメールアドレス入力)」、「 (Eメールアドレス入力)」を登録する場合も「 (Eメールアドレス入力)」と同様の手順で行います。

アドレス帳の使いかた

住所を入力する

アドレス帳登録画面で

- 1 「 (住所入力)」を選択し、住所を入力 ▶
- 2 「種別」を選択し、 【選択】 ▶ 種別を選択し、 【選択】

選択できる種別は以下のとおりです。

自宅住所
会社住所
その他



お知らせ

- 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。

画像を登録する

相手の写真などをデータフォルダの画像から選択し登録します。

アドレス帳登録画面で

- 「 (画像)」を選択し、 【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、 【選択】



他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。

- 登録できる機能は以下のとおりです。
- ・メールの送信履歴／受信履歴
 - ・データフォルダ (vCard)
 - ・Operaブラウザ閲覧
 - ・発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で

- ▶ 登録する履歴を選択 ▶ (F2) 【メニュー】 ▶ 「アドレス帳へ登録」を選択し、

【選択】

以下の項目から選択します。

新規登録	アドレス帳に新規登録します。「アドレス帳に登録する」120ページ。 アドレス帳登録画面が表示されます。「電話番号」に選択した着信履歴の電話番号が表示されます。
追加登録	▶ 追加登録するアドレス帳を選択し、 【OK】 ▶ 登録する場所を選択し、 【選択】 ▶ (F1) 【登録】 ▶ 「はい」を選択し、 【選択】 登録されているアドレス帳に選択した着信履歴の電話番号を追加して登録します。



● アドレス帳を呼び出す

待受画面で

1 ○ (F1) [アドレス帳] を押す

アドレス帳リスト表示 (名前順) 画面が表示されます (「表示方法について」126ページ)。

アドレス帳リスト
表示画面 (名前)



2 内容を確認するアドレス帳を選択し、○ [表示]

選択したアドレス帳No. (メモリ番号) のアドレス帳詳細画面が表示されます。



- アドレス帳に名前または電話番号が登録されていない場合、アドレス帳リスト表示画面には、以下のように表示されます。
 - ・名前・電話番号なしの場合、「名前なし」と表示されます。
 - ・名前あり・電話番号なしの場合、登録されている名前が表示されます。
 - ・名前なし・電話番号ありの場合、登録されている電話番号が表示されます。

アドレス帳詳細画面



● アドレス帳を呼び出す

表示方法について

アドレス帳の表示には、「リスト表示」と「通常表示」の2種類の表示方法があります。また、呼び出し順を「名前順」、「アドレス帳No.順（メモリ番号順）」、「グループ順」に設定することができます。

表示方法の切り替えについては「表示方法を切り替える」（133ページ）を、呼び出し順の設定については「呼び出し順を変更する」（133ページ）をご参照ください。

■リスト表示

The diagram illustrates the 'List Display' process in two stages:

- Stage 1:** Shows two screens. The left screen is titled 'アドレス帳リスト表示画面（名前順）' (Address Book List Display Screen - Name Order) and shows a list of names: 'あかさたなほまや', '京セラ次郎', and '京セラ花子'. The right screen is titled 'アドレス帳リスト表示画面（メモリ番号順）' (Address Book List Display Screen - Memory Number Order) and shows memory numbers: '000: 京セラ次郎' and '001: 京セラ花子'.
- Stage 2:** Shows a transition from a 'グループ順' (Group Order) view to a 'グループ内' (Within Group) view. The 'グループ順' screen shows a menu with options: '名前順', 'アドレス帳No.順', and 'グループ順'. The 'グループ内' screen shows a list of memory numbers: '00なし 01 02 03 04 05', '京セラ次郎', and '京セラ花子'. A button labeled '【表示】' (Display) is shown at the bottom right.

■通常表示

The diagram illustrates the 'Normal Display' process in two stages:

- Stage 1:** Shows two screens. The left screen is titled 'アドレス帳通常表示画面（名前順）' (Address Book Normal Display Screen - Name Order) and shows memory numbers: '000', '00なし', and '京セラ次郎'. The right screen is titled 'アドレス帳通常表示画面（メモリ番号順）' (Address Book Normal Display Screen - Memory Number Order) and shows memory numbers: '070' and '京セラ次郎'.
- Stage 2:** Shows a transition from a 'グループ順' (Group Order) view to a 'グループを選択し、【表示】' (Select Group, [Display]) view. The 'グループ順' screen shows a menu with options: '名前順', 'アドレス帳No.順', and 'グループ順'. The 'グループを選択し、【表示】' screen shows memory numbers: '00なし 01 02 03 04 05', '京セラ次郎', and a large '070' at the bottom. A button labeled '【表示】' (Display) is shown at the bottom right.

お知らせ

- アドレス帳詳細表示画面の表示は、以下の手順で行います。
各画面（一覧表示は除く）で **【表示】** を押す
- シークレット登録したメモリ番号は、シークレットモード設定中のみ表示することができます（「シークレットモードについて」245ページ）。

■ リスト表示／通常表示画面のメニューを使う

リスト表示／通常表示の各画面で

アドレス帳を選択 ▶ (F2) [メニュー]

以下の項目から選択します。

検索	登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます（「アドレス帳を検索する」130ページ）。
発信	選択したアドレス帳の電話番号に電話をかけます。
184発信	選択したアドレス帳の電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	選択したアドレス帳の電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	選択したアドレス帳の電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	選択したアドレス帳の電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	選択したアドレス帳の電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
ライトメール作成	選択したアドレス帳の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
Eメール作成	選択したアドレス帳のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。
Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」136ページ）。
URLページ接続	Operaブラウザを起動し、選択したアドレス帳のURLに接続します（「URLに接続する」135ページ）。
編集	選択したアドレス帳を編集します（「編集する」129ページ）。
ダイヤル編集	選択したアドレス帳の電話番号を編集し、その電話番号に電話をかけることができます。
アドレス帳設定	アドレス帳の各種設定を行います（「アドレス帳の各種設定をする」132ページ）。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します（「1件削除する」129ページ）。

■ アドレス帳詳細画面のメニューを使う

アドレス帳詳細画面で

◎ (F2) [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。

Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ (vCard) をEメールに添付して送信します (「Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する」136ページ)。
編集	アドレス帳を編集します (「編集する」129ページ)。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします (「アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする」136ページ)。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します (「1件削除する」129ページ)。

■ アドレス帳詳細画面で「電話番号」を選択した場合

アドレス帳詳細画面で

「電話番号」を選択 ▶ ◎ (F2) [メニュー]

以下の項目から選択します。

発信	選択した電話番号に電話をかけます。
184発信	選択した電話番号に184発信 (自分の電話番号を通知しない) します。
186発信	選択した電話番号に186発信 (自分の電話番号を通知する) します。
分計発信	選択した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます (「料金分計サービスについて」280ページ)。
184分計発信	選択した電話番号に、184発信 (自分の電話番号を通知しない) と料金分計サービスを利用して電話をかけます (「料金分計サービスについて」280ページ)。
186分計発信	選択した電話番号に、186発信 (自分の電話番号を通知する) と料金分計サービスを利用して電話をかけます (「料金分計サービスについて」280ページ)。
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します (「ライトメールを作成して送信する」148ページ)。
Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ (vCard) をEメールに添付して送信します (「Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する」136ページ)。
編集	アドレス帳を編集します (「編集する」129ページ)。
ダイヤル編集	選択した電話番号を編集し、その電話番号に電話をかけることができます。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします (「アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする」136ページ)。

■ アドレス帳詳細画面で「Eメールアドレス」を選択した場合

アドレス帳詳細画面で

「Eメールアドレス」を選択 ▶ ◎ (F2) [メニュー]

以下の項目から選択します。

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します (「Eメールを作成して送信する」142ページ)。
Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ (vCard) をEメールに添付して送信します (「Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する」136ページ)。
編集	アドレス帳を編集します (「編集する」129ページ)。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします (「アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする」136ページ)。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します (「1件削除する」129ページ)。

■アドレス帳詳細画面で「URL」を選択した場合

アドレス帳詳細画面で

「URL」を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー]

以下の項目から選択します。

Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ (vCard) をEメールに添付して送信します (「Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する」136ページ)。
URLページ接続	Operaブラウザを起動し、URLに接続します (「URLに接続する」135ページ)。
編集	アドレス帳を編集します (「編集する」同ページ参照)。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします (「アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする」136ページ)。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します (「1件削除する」同ページ参照)。

● 登録内容を編集／削除する

アドレス帳の登録内容を編集／削除します。

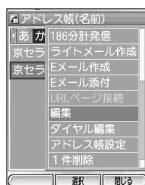
編集する

待受画面で

○ (F1) [アドレス帳] ▶ 編集するアドレス帳を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶ 「編集」を選択し、● [選択] ▶ 各項目を修正 ▶ ○ (F1) [登録] ▶ 「はい」を選択し、● [選択]

各項目の修正方法については、「アドレス帳の各項目を登録する」(120ページ)をご参照ください。

アドレス帳画面のメニュー



削除する

■ 1件削除する

選択したアドレス帳を1件削除します。

待受画面で

○ (F1) [アドレス帳] ▶ 削除するアドレス帳を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶ 「1件削除」を選択し、● [選択] ▶ 「はい」を選択し、● [選択]

■ グループごと削除する

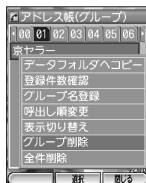
選択したアドレス帳をグループごと削除します。グループ削除は、アドレス帳グループ一覧表示画面のメニューから行います。

待受画面で

1 (F1) [アドレス帳] ▶ 削除するグループを選択 ▶ (F2) [メニュー]

2 「アドレス帳設定」を選択し、 [選択] ▶ 「グループ削除」を選択し、 [選択] ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」を選択し、 [選択]

アドレス帳
(グループ一覧)の
メニュー



● ご注意

- グループ一覧表示画面は、表示方法がグループ順のときのみ表示されます（「アドレス帳の各種設定をする」132ページ）。
- 「グループ00」は削除できません。

■ すべて削除する

待受画面で

(F1) [アドレス帳] ▶ (F2) [メニュー] ▶ 「アドレス帳設定」を選択し、 [選択] ▶ 「全件削除」を選択し、 [選択] ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」を選択し、 [選択]

● アドレス帳を検索する

登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます。

待受画面で

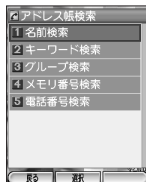
(F1) [アドレス帳] ▶ (F2) [メニュー] ▶ 「検索」を選択し、 [選択]

以下の項目から選択します。

① 名前検索	名前の読みを入力して検索します（「名前（読み）で検索する」131ページ）。
② キーワード検索	名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します（「キーワードで検索する」131ページ）。
③ グループ検索	グループに登録されているアドレス帳を名前順に表示します（「グループで検索する」131ページ）。
④ メモリ番号検索	メモリ番号を入力して検索します（「メモリ番号で検索する」132ページ）。
⑤ 電話番号検索	電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳を検索します。（「電話番号で検索する」132ページ）。

お買い上げ時：
「名前検索」

アドレス帳検索画面



● ご注意

- シークレット登録したメモリ番号は、シークレットモード設定中のみ検索することができます（「シークレットモードについて」245ページ）。

● お知らせ

- 表示切り替えの設定によって、検索結果の表示方法が異なります（「表示方法を切り替える」133ページ）。

名前（読み）で検索する

名前の読みを入力して検索します。


アドレス帳検索画面で

① 「名前検索」 ▶ 検索する読みを入力し、 【確定】

 ご注意

- ひらがな、漢字による検索はできません。
- アドレス帳に読みが登録されていないと検索できません。

 お知らせ

- 入力できる文字数は半角24文字までです。
- 読みを入力しないで 【確定】を押すと、名前順のリスト表示または通常表示になります。
- 検索は以下の順で行います。
・ アイイ〜ワワン' ' AaB~Zz01~89! "#\$%&'()*+,-./:;<=>@[^\`_ `{|}~。「」、スペース



キーワードで検索する

名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します。検索結果は五十音順に表示されます。

アドレス帳検索画面で

② 「キーワード検索」 ▶ 検索するキーワードを入力し、 【確定】

 ご注意

- ひらがな、漢字による検索はできません。
- アドレス帳に読みが登録されていないときは検索できません。

 お知らせ

- 入力できる文字数は半角24文字までです。



グループで検索する

選択したグループに登録されているアドレス帳を名前順に表示します。

アドレス帳検索画面で

③ 「グループ検索」 ▶ 検索するグループを選択し、 【選択】



メモリ番号で検索する

メモリ番号を入力して検索します。

アドレス帳検索画面で

4点 「メモリ番号検索」 ▶ ① 【確定】 ▶ 検索するメモリ番号を入力し、② 【確定】

お知らせ

- 指定したメモリ番号がないときは、「アドレス帳に登録がありません」と表示された後、一番小さいメモリ番号を表示します。



電話番号で検索する

電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳を検索します。

アドレス帳検索画面で

5点 「電話番号検索」 ▶ 検索する電話番号を入力し、① 【確定】

お知らせ

- 入力できる数字は32桁までです。
- 電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「-（ハイフン）」は除外して検索されます。



アドレス帳の各種設定をする

アドレス帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認を行います。

待受画面で

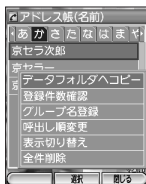
① (F1) 【アドレス帳】 ▶ ② (F2) 【メニュー】 ▶ 【アドレス帳設定】を選択し、

③ 【選択】

以下の項目から選択します。

データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」136ページ）。
登録件数確認	現在の登録件数と登録できる残りの件数を表示します（「登録件数を確認する」133ページ）。
グループ名登録	アドレス帳のグループ名に名前を付けます（「グループに名前を付ける」133ページ）。
呼び出し順変更	アドレス帳の呼び出し順を変更します（「呼び出し順を変更する」133ページ）。
表示切り替え	アドレス帳を呼び出したときの表示方法を設定します（「表示方法を切り替える」133ページ）。
全件削除	アドレス帳のデータをすべて削除します（「すべて削除する」130ページ）。

アドレス帳設定画面



登録件数を確認する

現在の登録件数と登録できる残りの件数を表示します。

アドレス帳設定画面で

「登録件数確認」を選択し、【選択】

 お知らせ

- 登録件数にはシークレット登録されているアドレス帳の件数も含まれます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されているアドレス帳の件数も表示されません。



アドレス帳	
登録件数	3件
登録可能件数	497件
電話番号	2件
Eメールアドレス	0件
URL	0件

グループに名前を付ける (グループ名)

アドレス帳のグループにお好みの名前を付けることができます。

アドレス帳設定画面で

「グループ名登録」を選択し、【選択】 ▶ 名前を付けるグループを選択し、【編集】 ▶

名前を入力し、【確定】

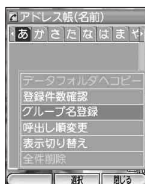
 ご注意

- 「グループ00」のグループ名は変更できません。

 お知らせ

- 入力できる文字数は全角、半角共に16文字までです。

お買い上げ時：
「未登録」



アドレス帳(名前)							
あ	が	さ	た	な	は	ま	や
データフォルダへコピー							
登録件数確認							
グループ名登録							
呼出し順変更							
表示切り替え							
全件削除							

呼出し順を変更する

アドレス帳の呼出し順を変更することができます。

呼出し順は以下の3つです (「表示方法について」126ページ)。

- ・名前順
- ・アドレス帳No.順 (メモリ番号順)
- ・グループ順

アドレス帳設定画面で

「呼出し順変更」を選択し、【選択】 ▶ 「名前順」、「アドレス帳No.順」、または「グループ順」を選択し、

【選択】

お買い上げ時：
「名前順」

表示方法を切り替える

アドレス帳を呼び出したときの表示方法をリスト表示または通常表示に切り替えます (「表示方法について」126ページ)。

アドレス帳設定画面で

「表示切り替え」を選択し、【選択】

お買い上げ時：
「リスト表示」

● アドレス帳から発信する

電話をかける

待受画面で

○ (F1) [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択し、

アドレス帳リスト
表示画面 (名前順)






アドレス帳詳細画面



 お知らせ

- 1件のアドレス帳に複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号に電話をかけます。
- 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。

待受画面で ○ (F1) [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択し、 【表示】 ▶ ダイヤルする電話番号を選択し、 【発信】 または 

メールを送信する/URLに接続する

■ ライトメールを送信する

待受画面で

○ (F1) [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶



「ライトメール作成」を選択し、 【選択】

ライトメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳に登録されている電話番号が「宛先」に表示されます。

アドレス帳メニュー



 お知らせ

- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号が表示されます。
 - 通常使用以外の電話番号へのライトメールの送信は、以下の手順で行います。
- 待受画面で ○ (F1) [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択し、 【表示】 ▶ 送信する電話番号を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶ 「ライトメール作成」を選択し、 【選択】
- ライトメール対応機種以外への送信はできません。

■ Eメールを送信する

待受画面で

○ (F1) [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶

[Eメール作成] を選択し、⊙ [選択]

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳に登録されているEメールアドレスが「宛先」に表示されます。



- 1件のアドレス帳に複数のEメールアドレスの登録があるときは、通常使用Eメールアドレスが表示されます。
- 通常使用以外のEメールアドレスへの送信は、以下の手順で行います。
アドレス帳詳細画面で送信するEメールアドレスを選択し、⊙ [Eメール作成]



■ URLに接続する

待受画面で

○ (F1) [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択 ▶ ○ (F2) [メニュー] ▶

[URLページ接続] を選択し、⊙ [選択]

Operaブラウザが起動し、登録されているURLに接続されます。



● アドレス帳から発信する

スピードダイヤルで電話をかける

メモリ番号000～099に登録している電話番号へかける場合は、メモリ番号の下1桁または下2桁を入力し、☎を押すだけで電話をかけることができます。

■メモリ番号000～009の場合

待受画面で

メモリ番号の下1桁(0☎)～(9☎)を入力し、☎

■メモリ番号010～099の場合

待受画面で

メモリ番号の下2桁(1☎)～(9☎) (十の位) ▶ (0☎)～(9☎) (一の位)を入力し、☎



- シークレット登録したメモリ番号は、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます（「シークレットモードについて」245ページ）。



- アドレス帳に登録されていないメモリ番号を入力し、☎を押すと、「アドレス帳に登録がありません」と表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
 - ・登録されているEメールアドレス宛の作成画面を表示する
待受画面でメモリ番号を入力し、☎を押す
 - ・登録されているライトメールアドレス宛の作成画面を表示する
待受画面でメモリ番号を入力し、☎を長く（約1秒以上）押す
- スピードダイヤルを使用したくない場合は、操作ロックで設定できます（「使用制限を設定/解除する」242ページ）。

● アドレスカード (vCard形式) について

アドレス帳のデータをデータフォルダ (名刺フォルダ) にコピー (エクスポート) することができます。データフォルダへのコピーは、アドレスカード (vCard形式/拡張子.vcf) で行います。



- vCardのバージョンは3.0です。
- vCardのデータ1件に登録できるのは、アドレス帳の登録1件分です。

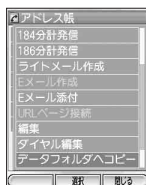
アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする

アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダにコピー (エクスポート) します。データフォルダへのコピーは、アドレス帳詳細画面のメニューから行います。

待受画面で

- (F1) [アドレス帳] ▶ エクスポートしたいアドレス帳を選択し、● [表示] ▶
- (F2) [メニュー] ▶ 「データフォルダへコピー」を選択し、● [選択]

アドレス帳詳細画面のメニュー



- フォルダ名はアドレス帳の名前がタイトルになり、「名前.vcf」となります。
- アドレス帳の名前が登録されていないときや、アドレス帳の名前にファイル名として使用できない文字<>: ¥ * / ? * |が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、「同じ名前のデータがあります。上書きしますか?」と表示されます。すでにあるファイル名を置き換えて登録するには、上書きの確認画面で「はい」を選択し、● [選択] を押します。「いいえ」を選択すると、ファイル名の後に001が付加され、別名で保存されます。

■ Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する

アドレス帳のデータ (vCard) をEメールに添付して送信します。アドレス帳のデータをEメールに添付すると、データフォルダ (名刺フォルダ) にアドレス帳のデータ (vCard) が保存されます。

アドレス帳詳細画面のメニューで

- [Eメール添付] を選択し、● [選択]

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳のデータが「添付ファイル」に表示されます。

データフォルダのアドレスカード (vCard) をアドレス帳に登録する

待受画面で

- 1 ● [メニュー] ▶ 「データフォルダ」を選択し、● [選択] ▶ 「名刺」を選択し、● [選択]
- 2 登録するデータを選択し、● [再生] ▶ ○ (F2) 「メニュー」 ▶ 「登録」を選択し、● [選択]

アドレス帳の登録画面が表示されます。

- 3 アドレス帳の各内容を入力または選択 ▶ ○ (F1) [登録]



- vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
 - ・ vCardにEメールアドレスが登録されている場合
アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、● [Eメール作成] ▶ Eメール作成画面が表示
 - ・ vCardにURLが登録されている場合
アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、● [接続] ▶ URL画面が表示
- vCardをアドレス帳に登録しても、データフォルダ内のデータは削除されません。